

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
政策局

1 令和7年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	6,965	5,966	999

※職員給与費を除く

2 主要施策

◆サステナブルシティの実現に向けた取組

- これまで実施してきたSDGs関連の取組について、民間ベースでの活動や展開の広がりの状況、他施策との連携や類似施策との役割分担等を踏まえつつ、効果的・効率的に事業に取り組む。
- SDGs（2030年）のその先も、まちの成長と市民の幸福が好循環する、持続可能な都市、いわゆる「サステナブルシティ」の実現に向けた検討に着手する。

新規

サステナブルシティ戦略推進事業

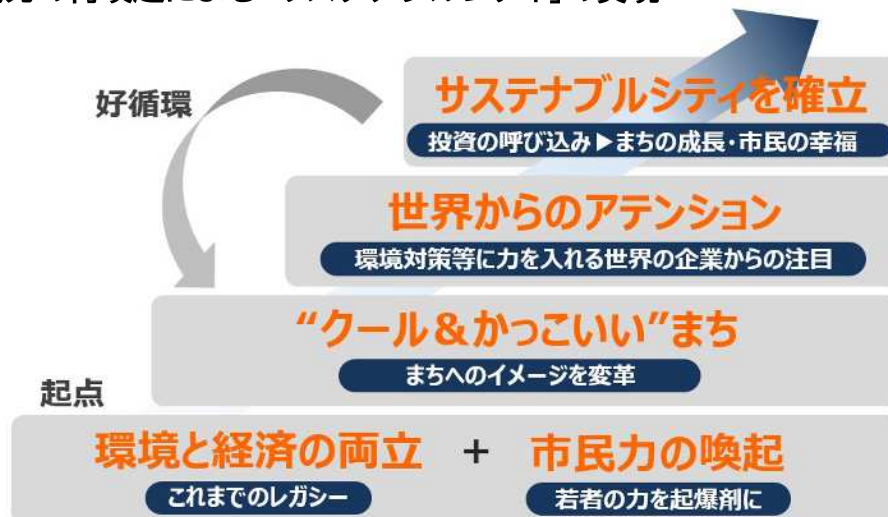
【82百万円】

- サステナブル経営に取り組む企業を支援するための「北九州市サステナブル経営認証制度」をより一層推進しつつ、「北九州SDGsステーション」については、利用者の利便性に配慮しながら、簡素で効率的な運営に取り組む。
- 公害克服を経て環境先進都市・北九州市として積み重ねてきたレガシーを最大限に生かしつつ、市民力を喚起することで、「サステナブルシティ（持続可能なまち）」を目指すための戦略を策定する。

<市民・企業等のサステナブルな活動の推進>



<市民力の再喚起による「サステナブルシティ」の実現>



◆国際化の推進に向けた取組

●「稼げるまち」の実現

- ・新たな都市間連携に向けたトップセールスや姉妹友好都市との関係性を活用した海外プロモーションの実施

●「彩りあるまち」の実現

- ・外国人(留学生、労働者、帯同家族等)の増加に向けた魅力ある生活環境等の整備

●新ビジョンや令和6年度の事業実施を踏まえた課題について

- ・「グローバル挑戦都市・北九州市」の実現に向け、北九州市のポテンシャルや魅力を、海外向けにPRし、注目度を高めることが必要。
- ・市内外に居住する外国人が、留学や就職、生活の拠点として「北九州市」に定着するよう、関心を寄せる北九州市の魅力や生活環境などの情報を利便性の高い多言語で発信するなど、他都市に先んじた取組が必要。
- ・海外向けに北九州市をアピールするにあたり、北九州市のもつポテンシャルを効果的に可視化しプロモーションすることが必要。

新規 海外プロモーション促進事業

【21百万円】

- ・既存の姉妹友好都市との交流や、新たな国・地域との関係性の構築を推進し、北九州市のポテンシャルを生かした更なるプロモーションにより海外の活力を取り込み、北九州市の経済成長につなげる。



新規 外国人材の受入れ環境整備事業

【14百万円】

- ・これまでの防災や減災対策や多文化共生の意識醸成に加え、外国人向け多言語ホームページの開設や、(仮称)多文化共生ロードマップの策定により、魅力ある地域づくりを推進。



◆女性・若者の活躍に向けた取組

- ・北九州市をもっと愛されるまちにすることを旨し、人口流出が続く若年層の女性の意見を取り入れ、女性の力を十分に発揮できるまちづくりに取り組む。
- ・「日本一若者を応援するまち・北九州市」の実現を目指し、若者のチャレンジをまち全体で応援する体制を整備し、主体性をもって活躍できる次世代を育成する「人材育成」や若者の価値観やニーズを把握し、施策やまちづくりに活かす「マーケティング」などに取り組む。

●北九州市新ビジョンの柱

- ◆稼げるまち ◆彩りあるまち ◆安らぐまち

継続

女性の視点を生かした都市課題解決推進事業

【10百万円】

女性の視点を生かして都市課題の発見・解決を図るとともに、取組を通じて次世代の女性リーダーを育成するため、市政へのアイデア提言プロジェクト「Woman Will 北九州」を運営・実施する。



継続

シン・ジダイ創造事業

【43百万円】

若者の自由な発想や提案を引き出し、それらを実現させるための伴走支援等を行うなど、「日本一若者を応援するまち・北九州市」の実現を目指す。



3 主な事業

「稼げるまち」の実現

●稼げる「基盤」をつくる

- ・メガリージョン推進事業 13百万円
メガリージョンの視点で、北部九州地域の一体的な発展を目指すため、福岡市や下関市、連携中枢都市圏とのトップ会談の開催や、自治体間の連携事業の推進・拡大に向けた調査・検討

●稼げる「人」を育む

- ・シン・ジダイ創造事業 43百万円
若者の自由な発想や提案を引き出し、それらを実現させるための伴走支援等を行うなど、「日本一若者を応援するまち・北九州市」の実現を目指す

●稼げる「産業」をつくる

- 新規** ・サステナブルシティ戦略推進事業 82百万円
企業と社会のサステナビリティを同時に進める「サステナブル経営認証制度」の運用をはじめ、市民・企業等の取組の更なる支援と、環境先進都市として積み重ねてきた北九州市のレガシーや市民力を基礎とした「サステナブルシティ(持続可能なまち)」を目指す戦略の策定

- 新規** ・海外プロモーション促進事業 21百万円
既存の姉妹友好都市との交流や、新たな国・地域との関係性の構築を推進し、北九州市のポテンシャルを生かした更なるプロモーションにより海外の活力を取り込み、北九州市の経済成長につなげる

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「空間」をつくる

- 新規** ・外国人材の受入れ環境整備事業 14百万円
これまでの防災・減災対策や多文化共生の意識醸成に加え、外国人向け多言語ホームページの開設や、(仮称)多文化共生ロードマップの策定など、魅力ある地域づくりを推進

- ・ふるさと寄附金促進事業 1,617百万円
「ふるさと北九州市応援寄附金」の収受、PR及び返礼に関する事業。ふるさと納税制度で、市外居住者からの寄附を集めるとともに、返礼品に地元特産品等を贈呈し、北九州市の魅力を発信

- ・若者世代における首都圏関係人口創出事業 3百万円
北九州市をテーマとした大学生対象のワークショップを開催し、課題解決を通じて能動的に学ぶ機会を提供することで、関係人口の更なる創出、大学生のUIJターンのきっかけを創出

●彩りある「時」をつくる

新規 ・世界遺産登録10周年記念事業 2百万円

世界遺産登録10周年の記念の年にあたり、世界遺産の保全と世界遺産価値の更なる理解促進を図るため、企画展示を実施

・世界遺産改修事業 206百万円

世界遺産の構成資産である旧鍛冶工場は、耐震性の不足や老朽化による腐食が顕著に進んでいるため、耐震補強及び外観整備工事に係る費用を補助し、世界遺産の保護・保全を実施

●彩りある「人」を育む

拡充 ・公立大学法人北九州市立大学運営事業 2,669百万円

教育・研究機能の高度化や産業界が求める人材の育成、地域への社会貢献等に取り組む北九州市立大学の自立性の高い、機動的かつ安定的な大学運営や施設の老朽化対策、教育・研究分野に必要な機器整備を支援

・企業版ふるさと納税を活用した私学支援事業 200百万円

企業版ふるさと納税を活用し、義務教育期の私立学校における多様な教育カリキュラムの提供や、魅力ある教育環境整備を支援し、住みたくなるまちづくりを推進

その他

新規 ・令和7年国勢調査 652百万円

日本に住むすべての人を対象とした国の最も基本的かつ最大の基幹統計調査。我が国の人口及び世帯状況を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として、5年に一度実施

・女性の視点を生かした都市課題解決推進事業 10百万円

女性の視点を生かして都市課題の発見・解決を図るとともに、取組を通じて次世代の女性リーダーを育成するため、市政へのアイデア提言プロジェクト「Woman Will 北九州」を運営・実施

【問合せ先(全体に関すること)】
政策局 総務課
TEL 093-582-2158